

平成29年3月1日

企業各位様

一関工業高等専門学校

COC 実行委員

**「COC+地域で働く魅力の再発見 インターンシッププログラムの研修会と
一関高専OB/OG インタビュー動画鑑賞会」のご案内**

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素より本校の教育・研究活動に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本校は昨年度から、県内の各大学と共に「ふるさと岩手創造プロジェクト」(地(知)の拠点大学等による地方創生推進事業(COC+)に採択)に参画し、「若者の地域定着」をテーマに活動を始めております。

具体的には、4年生に「地域創造学」を新設し、主に地域と企業の課題解決に学生たちがグループワークに取り組んでおります。

今年度、「仕事と暮らしのイメージ湧くわくプロジェクト」を試行しました。目的は、地元の企業とその業務内容を知ること、OBの仕事観に学ぶこと、地元で働くことのメリットを点検し意識することです。そのため、本校のOB/OGに來校頂き、学生たちがインタビューして動画にまとめ、これらをクラス全体で視聴して、意見交換する活動を実施しました。次年度も継続して実施し、動画をライブラリー化する予定にしています。

そこで、作成した動画の鑑賞会等を下記のとおり開催いたしますので、ご出席いただきますようご案内致します。

これは、企業様には新たなPRの方法にもなるのではないかと、高等学校様には卒業生の地域定着へのひとつの方策になるのでは、と考えて提案するものです。

平成28年度に協力頂いた企業

(株)多加良製作所、塩野義製薬(株)、デジアイズ(株)、三光化成(株)、千住スプリンクラー(株)
アズマプレコート(株)、(株)アロン社、ジオマテック(株)

記

1. 期日：3月6日(月) 13時00分～14時30分
2. 会場：一関高専メディアセンター図書館 視聴覚室及び会議室
3. 内容：
 - ① インターンシッププログラムに関する研修・事例紹介
 - ② 「学生たちによる一関高専OB/OGへのインタビュー」の動画視聴と意見交換
 - ③ 「若者の地域定着」「地域で働く魅力の再発見」をテーマに、意見交換
4. ご照会・連絡先
貝原：メール：mkaihara@ichinoseki.ac.jp 電話 0191-24-4772
梁川：メール：yanagawa@ichinoseki.ac.jp 電話 0191-24-4770

(参考：視聴した学生・OGの感想)

(1) 学生の反応

- それぞれの地域の良し悪しは、その土地の魅力をどれだけ知っているかが関わっていると思いました。どの場所にもそれぞれ良さはある。働いている人に直接話を聞くことが自分の将来を考えることでとても参考になる話を沢山聞いた。
- 実際に働いている人はどう感じているのを知りたかったので、リアルな声を聞くことができて良かった。家族や友人が身近に居ることの強み。なじみのある場所であることから、ストレスが少なくなる。
- 地域の企業とその利点について知ることができた。・実際に地域で働くイメージが湧いた。
- 実体験を聞くことで働くことの印象が大きく変わった。また具体的なイメージを沸かすことができるので将来のことを考えるための参考となった。
- タイムマネジメントが大事だという T さんのお話が一番印象的だった。地元企業についてより多くの企業を知ることができた。
- 働いている方の地元に住むメリットを聞いたうえで、自分の考えを比較することができて非常に良かった。
- 仕事をする上で、自分のために仕事をするという考えはとても大切だと思った。その考えが、その他のことにも結び付いていき、仕事全体のモチベーションも上がるということが分かった。
- 実際に仕事をしている方々の生の声を聴くことができたので就職先を考える上で参考になった。
- 地元就職して欲しいという学校の気持ちが伝わったので良かった。
- 岩手の企業を知れたこと、そこで働く人が実際に何を感じて仕事をしているか・住んでいるかというのを聞いた。地元就職に迷っていたので良い参考となった。
- 様々な会社の先輩から違ったアドバイスをもらえたところ。先輩の正直な意見を聞くことができた。就職への良い参考になった。
- できそうなことをできるようにするのが仕事。地元なら家族にすぐに会える。地域で働くというイメージが湧いた。
- 地域の企業についていろいろと知れた (地域の方が暮らしやすい。通勤が楽など)。実際に人の話を聞く機会があって良かった。

(2) 去年12月に北上で開催した「OB/OG 交流会」で動画を視聴した S さんの感想

インタビュー動画の視聴や参加された OB の皆様の意見、先生方のお話をお聞きし「地域企業で働くこと」について真剣に考えたことがとても良い経験となりました。この取り組みは、学生にとっては、地域企業について知る機会が増えるという点、OB/OG の方々にとっては、地域で(長く)働くこと・その魅力、そして地域の企業で働きつづけることについての課題点などを認識できる機会だと思います。地域企業に目を向ける催しは、他の団体・行政などでも開催されているとは思いますが、「仕事と暮らしのイメージ湧くわくプロジェクト」は、学生・社会人両方に重きを置いている素晴らしいプロジェクトだと思います。私にとっては、地元企業で働いている意識より、「岩手」で働いているという意識が強いので、交流会は、その主旨だけではなく、「岩手の良さ」、「岩手を再起させることに懸命な姿」を知ることが出来たことが一番良かったと感じました。今後、この活動がより良いものへと発展していくよう、一関高専 OG として、岩手でこれからも働く者として応援しております。

『地域で働く魅力の再発見 一関高専 OB/OG インタビュー動画鑑賞会』
参加申込書 (期限：3/3)

企業・高校名		
所属部署		
氏名		
連絡先	メールアドレス	電話番号

FAX 返信先 0191-24-2146 (一関高専総務課)